

経営(継業)のツボ

理念

はやかわ・ひろし
経営コンサルタント。1991年に独立。介護事業に関する独自の調査に基づいたデータ分析を雑誌・紙に発表。著書に「早川浩士の常在学場」(簡井書房)、「介護人財創造塾」(簡井書房)、「介護保険改正に勝つ!経営」(年友企画)、「データで徹底分析 介護事業の最新動向と経営展望」(日本医療企画)など。
http://www.hayakawa-planning.com
ブログ: http://ameblo.jp/hayakawa-planning/

転期に立つ経営者の資質の鍛え方⑥7

家常茶飯

早川浩士

有限会社ハヤカワプランニング代表取締役



勘弁して、○○○さん!*

○○○さん

これがホームの昼食?

イタリアンスパ

ロールパン

わかめスープ

80歳以上しかないホームで

このメニューは止めて!

白和え、煮物で、お願いします。

前日はコロッケでしたよね。

焼き魚などで、お願いします。

……と、写真付で記されたブログに

目が留まった。

実母を入居させているグループ

ホームを、○○○さんと、わざわざ

ご実名を添えてである。

ご家族は、さぞや腹に据えかね

たのである。管理者が交代した

途端、食事の献立が変わったのは、

今年に入ってからのような。

久々の訪問で目が釘づけになっ

た食事の内容が、それだった。

勘弁してには、他人の過失や要

求などを許してやることに加え、

物事の理非善悪をよく考えること、

考えわきまえること、熟考すると

いう意味がある。

「今度だけは勘弁してください」

「今度だけは勘弁してやる」

と、済めばよいのだが……。

家庭における平素の食事。

転じて、当たり前のこと、あり

ふれたことを家常茶飯(または日常

茶飯)という。

家常とは、平生のならわしや日

常のありきたりのこと。

一人ひとりの描く、家庭的な雰囲気

気に意識の隔たりがあったとし

て、家でお風呂掃除や洗濯、料理

をしない人がホームで家事が行え

るだろうか。

介護に家事力は不可避。

専門性を積み上げていく前に、

その人にとつての当たり前の暮らし

し方を大事にしたい。

腹立てば、腹立ち事が……

喜び、怒り、悲しみ、楽しみなど、

人間の感情の喜怒哀楽を巧みに

表した詩がある。

喜べば、喜び事が、喜んで、喜び連

れて、喜びに来る。

(喜べば、慶び事が、飲んで、欣喜連

れて、悦びに来る)

腹立て(怒)ば、腹立ち事が、腹立て

て、腹立ち連れて、腹立てに来る。

悲しめ(哀)ば、悲しみ事が、悲しん

で、悲しみ連れて、悲しみに来る。

楽しめば、楽しみ事が、楽しんで、

楽しみ連れて、楽しみに来る。

介護サービスを利用するには、

介護や日常生活上の支援が必要

であると認定を受けることを前

提としていもの、それを取り

巻く社会の環境は、少子高齢化の

進行(①支え手となる年齢層の減

少と高齢者の増加、②65歳以上

の単独世代の増加、③認知症高齢

者の増加)を踏まえ、ベイ・アズ・

ユー・ゴー原則に従った利用者の

自己負担の引き上げは避けられ

ない。

社会保障の定義の転換と位置

づけた原則だが、どのように時代

が変わろうとも豊かな暮らしを

求めるのは人の常*。

東日本大震災で被災された

方々にとつては、「何を養沢な」と

と戯言のように感じる人もいる

だろう。

家常茶飯の最適化を科学する

ことは、尋常一様ではすまされず

柔軟性は避けられない。

葦と書いても、ヨシと読む

勝手に決めるな、

人の善し悪し

心の鬼が身を責める

心合わせれば

肝胆も楚越の如し

*1 「○○○さん」は、ブログでは実名入りだが、ここでは伏せた。

*2 2009年8月号本誌本欄参照